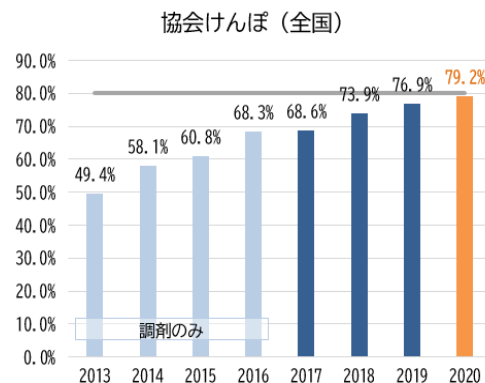
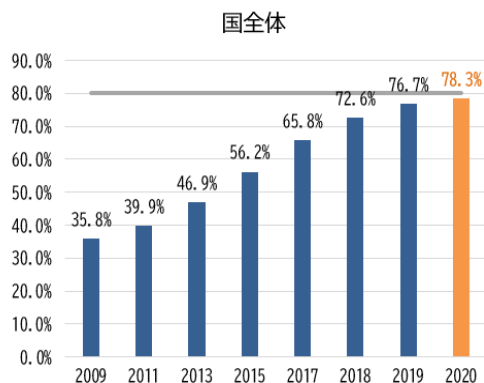


報道関係各位

《緊急対策結果》 ジェネリック医薬品の使用促進

全国健康保険協会(協会けんぽ)では、国が目標として掲げた『令和 2 年9月までにジェネリック医薬品使用割合:80%以上』に向けて、緊急対策を実施しましたので、その結果をお知らせします。【緊急対策期間:令和 2 年 2 月~令和 2 年 9 月】

ジェネリック使用割合



各年9月時点比較

国全体・協会けんぽ全体ともに、年々使用割合は上昇しているものの、『令和 2 年 9 月までに 80%』の目標には達しませんでした。

協会けんぽ岐阜支部においては、令和2年 9 月時点での使用割合は 77.6%であり、全支部平均の 79.2%を下回る結果となりました。(全国順位 38 位)

協会けんぽの緊急対策

1.「お薬代軽減可能額のお知らせ」の送付対象者拡大

協会けんぽでは平成 21 年度より、主に慢性疾患により治療薬を継続的に服用されている方のうち、先発医薬品を処方されている方を対象として「お薬代軽減可能額のお知らせ」をお送りしております。(別紙「参考資料1」参照)

このたびの緊急対策により、送付対象年齢をこれまでの「18 歳以上」から、多くの自治体で乳幼児医療費助成が終了する「15 歳以上」に引き下げ、若年層に対してもさらなるジェネリック使用促進を図りました。その結果、切替率・軽減効果額とも増加しました。

岐阜支部の実施結果

令和元年度	送付日	対象年齢	診療対象月	比較年齢層	送付人数	切替人数	切替率	軽減効果額
第1回送付	2019/8/23	18歳以上	2019/2月・3月・4月	18歳~24歳	4,681人	722	15.4%	634,115円
第2回送付	2020/2/21	15歳以上	2019/8月・9月・10月	15歳~24歳	4,857人	905	18.6%	1,241,689円

*軽減効果額は月額

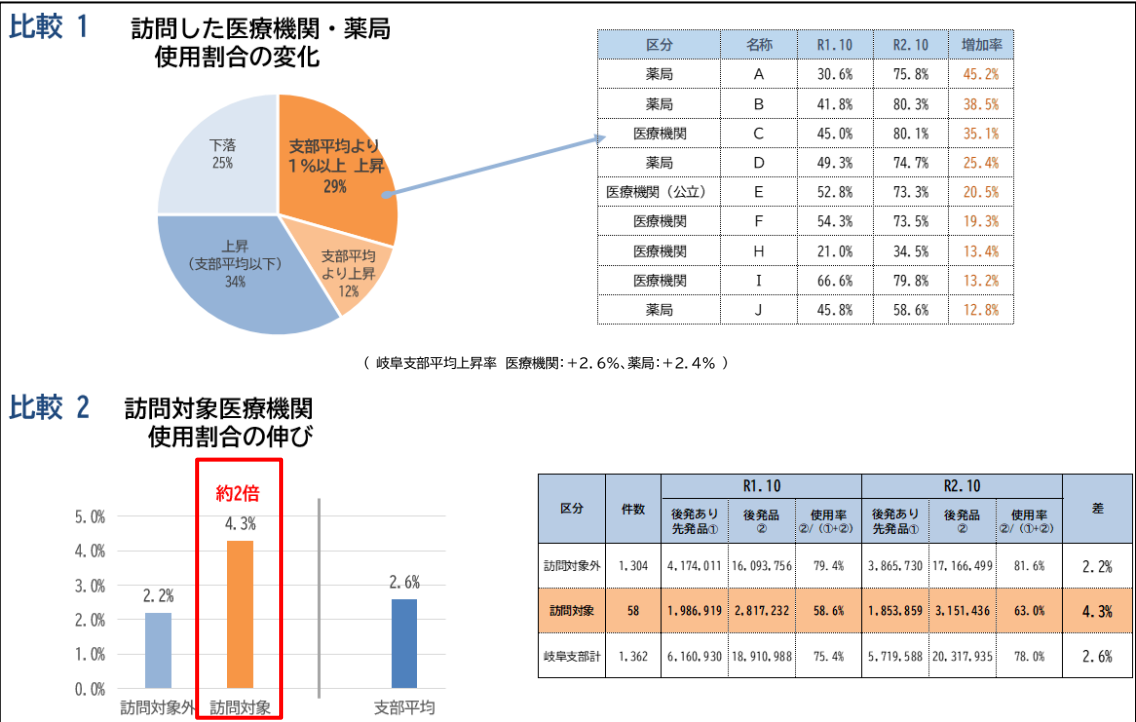
2. 医療機関・保険薬局への訪問強化

緊急対策期間中、新型コロナウイルスの感染拡大状況に配慮をした上で、使用割合の低い医療機関・保険薬局への訪問による協力依頼を行いました。

多くの機関にご協力をいただき、大幅に使用割合が上昇した機関も見られました。

岐阜支部での訪問前後の使用割合比較（令和元年10月 → 令和2年10月）

【岐阜支部使用割合 75.4%】 【岐阜支部使用割合 78.0%】



※ 医薬品処方状況や他機関との比較、どの医薬品をジェネリックに変更することがより効果的か等を示した「見える化ツール」を活用（別紙「参考資料2」参照）

今後の取り組み

皆さんがジェネリックを選択することで、家計や医療保険財政にとって負担軽減となり、国民皆保険制度の維持にも繋がります。

協会けんぽ岐阜支部では、県民・加入者に向けて引き続き使用促進に係る広報を実施するとともに、より影響度の大きいターゲット（特定の医療機関・薬局・患者）に向けた働きかけを実施してまいります。

また、県や自治体ともさらに連携を強化し、“オール岐阜”でのジェネリック使用促進を目指していきます。

（参考）協会けんぽは、健康保険法に基づいて設立され、国民の3.2人に1人、4,000万人を超える加入者と、約237万の事業所からなる日本最大の公的医療保険の保険者であり、主に中小企業で働く方とその家族の皆様が加入しています。

その中で、岐阜支部には岐阜県内約3万7,000事業所、約76万人の方が加入しています。（令和2年11月時点）

【照会先】

全国健康保険協会岐阜支部 担当：企画総務グループ 北島
〒500-8667 岐阜市橋本町2-8 濃飛ニッセイビル14階
TEL：058-255-5155（自動音声案内で⑤をお選びください）

お薬代軽減可能額のお知らせ（加入者向け）

参考資料1

お問合せ番号：
「お知らせ」に関するお問合せ先
この「お知らせ」の発行やジェネリック医薬品の
掲載に関してはサポートデスクにお問合せください。
お問合せ番号をお控えのうえお電話ください。
0120-239-001
受付時間：8:30～17:15
(土・日・祝日を除く、令和3年4月30日まで)

全国健康保険協会 岐阜支部
〒500-8501 岐阜市大町6-1
岐阜県健康保険本部2階202号
電話057-2551111
メールkaiji@nhi.or.jp

《サンプル》

ジェネリックに
できますか？

その一言であなたと
未来2つにプラスを。

ジェネリック医薬品に変更すると、
どのくらいお薬代が安くなるかお知らせします。
お薬を選ぶときの目安にしてください。

ジェネリック医薬品を選ぶと、
1 あなたのお薬代の負担
2 子どもたち世代の健康保険料への負担
2つが軽減されます。

どのくらいお薬代が安くなるか、裏面をご確認ください。
医師または薬剤師に見せて、ジェネリック医薬品についてのご相談も可能です。

全国健康保険協会
かいけん かいほく

お問合せ番号：
ジェネリック医薬品をお使いいただくと
あなたのお薬代を減らすことができます！
令和 2年 8月 に処方されたお薬のうち、
以下の医薬品をジェネリック医薬品に変更した場合
お薬代の軽減可能額(目安)
1,300円～

医師機関/ 薬局	お薬名	お薬代 (3割負担)	ジェネリック医薬品に 変更することで 軽減できるお薬代
薬局	ヒルディソフト軟膏0.3%	650	430～
	ヒルディローション0.3%	650	430～
	アレグラ錠60mg	570	270～
	アンテベート軟膏0.05%	350	170～

実際に服用している治療薬(先発医薬品)が、
ジェネリックに替えるのとどれくらい安くなるか、
具体的な金額を示してお知らせしています。

合計 2,220 1,300～

この「お知らせ」は、ジェネリック医薬品への変更をご案内いただく際の参考としてお送りしているものであり、
必ずしもジェネリック医薬品に切り替えなければならないものではありません。
《注意事項》必ずお読みください。
●この「お知らせ」は、医師機関・薬局からの請求データに基づいて作成されています。軽減できる金額の大きいものから順に表示しており、多くのお薬を処方されている場合、記載されないこともあります。
●ジェネリック医薬品に変更する場合には医師機関が作成した処方せんが必要となります。
●かかっている病院によっては、ジェネリック医薬品に変更できない場合があります。また、全ての先発医薬品にジェネリック医薬品があるわけではありません。
●ジェネリック医薬品と先発医薬品の主成分は同じですが、副作用等に個人差がある場合もあります。変更をご希望の場合は必ず医師または薬剤師にご相談ください。
●ジェネリック医薬品の在庫状況は医師機関・薬局により異なります。

令和元年度 岐阜支部 切替率 28.5% 効果額推計 年間約5.9億円

ジェネリック「見える化ツール」(医療機関・薬局向け)

参考資料2

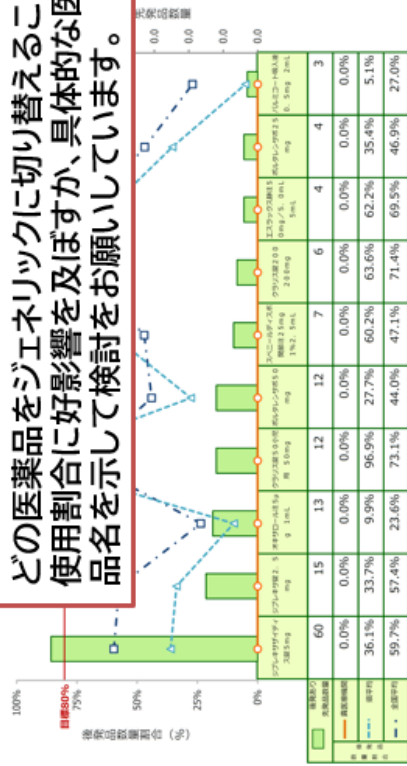
5. 貴医療機関における後発品数量割合向上に寄与する上位10医薬品



後発品数量割合向上に寄与する上位10医薬品をお知らせします。
国目標80%に達していない医薬品は、特に後発品の使用促進にご協力をお願いします。

どの医薬品をジェネリックに切り替えることが
使用割合に好影響を及ぼすか、具体的な医薬
品名を示して検討をお願いします。

(単位：千)

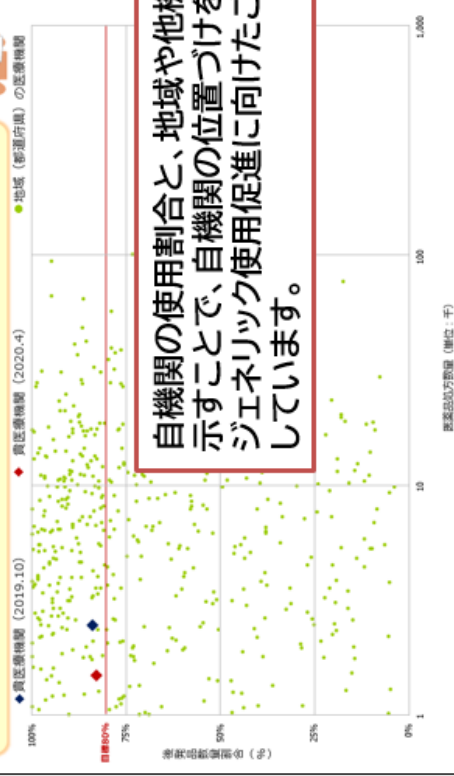


※後発のある先発品を数量の多い順に最大10品目掲載しています。
後発医薬品の有効判定において、効能効果・用法用量の違いは考慮しておりません。

2. 後発品数量割合と医薬品処方数量による貴医療機関の位置づけ



「後発品数量割合(後発)」と「医薬品処方数量(後発)」をともに
貴医療機関の位置づけをお知らせします。地域の後発品使用状況を参考にしてくださいととも、
後発品の使用促進にご協力をお願いします。



自機関の使用割合と、地域や他機関の使用割合を
示すことで、自機関の位置づけを確認いただき、
ジェネリック使用促進に向けたご協力をお願い
しています。

1. 協会けんぽ加入者への処方状況



「貴医療機関」「二次医療圏」「県平均」の後発品にかかる処方状況をお知らせします。

サンプル病院		院内処方	
人数	加入者数	二次医療圏平均	県平均
貴医療機関にて受診した協会けんぽの加入者数	888人	200人	186人
後発品を処方した加入者数	88人	30人	41人
後発品を処方した加入者割合	9.9%	15.1%	22.1%
貴医療機関の処方数量	3,333	4,859	6,614
後発品のある先発医薬品の処方数量	255	1,132	1,471
後発品の処方数量	1,225	1,838	2,843
後発品数量割合	82.8%	61.9%	65.9%
貴医療機関にて処方した医薬品の薬剤金額	5,038,538円	625,520円	859,337円
後発品の薬剤金額(10割)	61,734円	54,249円	82,777円
後発品金額割合(10割)	1.2%	8.7%	9.6%

※本紙に掲載している情報は、協会けんぽ 令和2年4月診療分の処方レセプトに基いて作成しています。
※入院(OPC含む)レセプトが存在する場合は、入院と入院外を累計して処方数量や薬剤金額等を表示しています。

ジェネリック医薬品に関する お知らせ(院内版)

～貴医療機関の処方状況について～

全国健康保険協会 岐阜支部
〒500-8667
岐阜市橋本町2丁目8番地
濃飛ニッセイビル 14階
TEL: 058-255-5155

サンプル病院 病院長 様

〒500-0000
岐阜県〇〇

全国健康保険協会(協会けんぽ)の事業運営につきまして、平素より格段のご高配を賜り、
厚くお礼申し上げます。
さて、平成29年6月の閣議決定において「2020年9月までにジェネリック医薬品(以下、後発品)の
使用割合を80%以上とし、できる限り早期に達成できるよう、更なる使用促進策を検討する。」と
定められ、実現に向けて取組が進められてきました。
協会けんぽとしては、加入者の方のお薬代や保険料の負担軽減に繋がることから、引き続き
後発品の普及促進の取組を積極的に進めてまいります。この取組の一環として、協会けんぽ加入者の方の
レセプトを基に、地域における後発品使用割合等について、医療機関様へ情報提供を行っております。
後発品の取扱をご検討される際の参考資料として、ご活用いただければ幸いです。